

謹んで被災地の皆様に お見舞い申し上げます。

この度の阪神大震災にあわれました会員の皆さまには、謹んでお見舞いを申し上げます。

大阪の社会事業の歴史は古く、特に大阪は社会福祉の発祥の地とも言われています。現在の大阪の社会事業を築き上げられた、創設者の方々の当時の並々ならぬ努力の賜物が、今もなお、私たちの心の中に受け継がれております。

時代は流れ、今、社会事業の様相も色々と様変わりしつつあります。職員の労働条件の改善から端を発した時短の取り扱い、資質向上に向けて従事者としての専門性とはいかにあるべきか、また私の職種から言えば、養護施設の近未来像をどのようにとらえて行けば良いか、等々。しかし今こそ、原点に立ち返り、「福祉の心」を思い起こし一層励んでいただきたいと思えます。

最後に、対象者の処遇向上および従事者の福利厚生など、幅広い活動を展開していきたいと思っておりますので皆様のご協力をお願いします。

従事者部会長

伊山 喜二



被災地に向けて指導センター前を出発のバイク隊

かがり火

発行所
〒542
大阪市中央区中寺1-1-54
大阪社会福祉指導センター内
大阪府社会福祉協議会
従事者部会
発行人 伊山 喜二

平成6年度集団指導者養成教室

実施報告書

回	期日	会場	時間	科目および講師	参加者
1	6月3日(金)	指導センター 大阪社会福祉社	10時～12時	開講式 「生命を救う応急手当」 【講師】 大阪府中央消防署 救急隊の方々	111名
			1時30分～3時	「リフレッシュ体験講座」 【講師】 エアロビクスインストラクター 和田野広美氏	
2	6月24日(金)	エリシオンセンター 大阪ガス岩崎センター	10時30分～4時	「救急法と水泳指導」 【講師】 八尾アスレチックセンター 指導員 山本敏正氏	60名
3	10月21日(金)	大阪市消防学校	9時30分～12時30分	「消防訓練」 【市民消防教室】 消化器実射体験、スプリングラダー放射 屋内消火栓放水体験、煙の性状体験 他	午前 49名
			1時30分～4時30分		午後 46名 計 95名
4	11月18日(金)	指導センター 大阪社会福祉社	10時～12時	「社会教養講座」一施設職員は心美人で頑張ろう 【講師】 医学博士・かしわ保育園園長 北畑 聖樹氏	147名
			1時30分～4時	「ゲーム指導の実践」 【講師】 大阪府レクリエーション協会 派遣講師 宮崎良道氏	

平成6年度集団指導者養成教室業種別参加者数

	老人	成人	児童	保育	無低病院	計
第1回	30	18	32	31	0	111
第2回	3	13	17	27	0	60
第3回	23	25	13	31	3	95
第4回	41	30	17	59	0	147
計	97	86	79	148	3	413

※母子寮は児童施設の中を含む。

施設従事者数 (民間共済会加入状況より) 1月末現在

種別	保育	老人	児童	成人	母子寮	計
性別						
男	475	862	808	1,047	27	3,219
女	6,042	3,005	2,035	1,567	107	12,756
合計	6,517	3,867	2,843	2,614	134	15,975

過去最高の参加者

集団指導者養成教室

参加者」

「普通救命修了証」

十六年目を迎えた集団指導者養成教室は、今年度も大盛況のうちに終えることができた。

その様子を報告すると、第一回目は、午前に応急手当で、午後にはリフレッシュ体験ということで一一一名の参加者を得た。

午前の内容は、実際にマッスルマシンを使って心臓マッサージや人工呼吸を体験したり救急車の呼び方を再認識したり、集団指導者にとつて、かなり興味深いものであったようだ。



人形を使つての体験

救急法と水泳指導のテーマで、開催した第二回目の教室は、六〇名の参加者を得て専門家の講師を招き水による事故を含めた万一の事に適切に対応しうる学習を、また水での遊び、ゲーム

溺れた人を救う
着衣法を学ぶ

さらに、修了後「普通救命講習修了証」が参加者に交付されたこともよろこばれた。又、午後のエアロビクス体験も普段動かしにくい部分がいざという時に自然にほぐされ、気分爽快の表情も見られた。



気分爽快エアロビクス



溺れた人を引き上げる

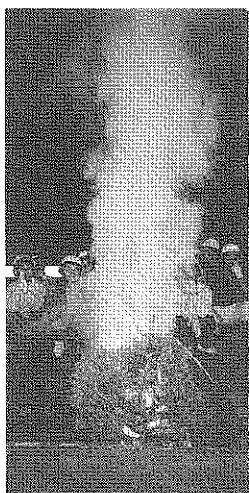
指導の方法をわかりやすく教えていただいた。

内容としては、午前中救急法や蘇生法等の講義を、午後から実際に水にはいり水の事故の対応方法、着衣泳の体験、ゲーム指導の実践等参加者一人ひとりが仕事に活かせる有意義な学習をされたと思う。

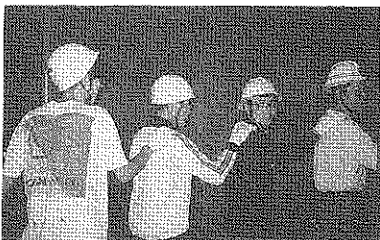
人気の

消防教室

第三回目は恒例の消防教室で、昨年度の二倍の一〇〇名の申込を受付けたが、すぐに定員に達してしまっ



煙の性状体験



煙(暗)中体験に臨む

どの人気だった。内容は例年どおりで、煙の性状体験、煙(暗)中体験などは、実際に煙の中から脱出するというもので、普段の消防訓練では経験できず、参加者は煙の恐ろしさを感じていた。ただ、当日は、風雨が強かったため、避難器具の降下体験等実施できなかった訓練もあり、少し残念だった。

心美人で

がんばろう

第四回の教養講座とゲーム指導には、過去最高の一

自粛したスキー教室

阪神大震災のため一月二十三日からの「志賀高原コース」は中止しましたが、二月二十日からの「野沢コース」は復旧のきざしも見られ落ち着きを取り戻しつつあるので実施し、その参加者は十八名でした。

スキー教室は、スキーをとおして福祉従事者の親睦をはかることを目的としているので次回からも多数の参加を希望します。

なお、今年も産経新聞大阪新聞厚生文化事業団と大阪民間共済会から助成をいただきましたことを深く感

四五名の参加があり、午前中は「施設職員は心美人でがんばろう」のテーマで、かしわ保育園々長であり、精神科医でもある、北畑英樹氏から、物あふれ、心貧しい人にならないで笑顔美人になろうとユーモラスな講演があった。午後は「ゲーム指導の実際」で、大阪府レクリエーション協会の宮崎良雄氏からゲームリーダーの実技を行ない、多数の参加者で、会場が狭く感じられるほど、熱気にあふれていた。



ゲーム指導



謝申しあげます。

お問い合わせは布施救護院・山下(〇六―七二二―四七一六)まで

第二〇回記念従事者体育祭

盛大に一三〇〇名参加

第二〇回施設従事者体育祭は、枚方市にある松下電器体育館で、昨年の十月二十二日(土)に開催されました。(主催)大阪民間社会福祉事業従事者共済会
大阪府下の民間社会福祉施設の従事者一、三〇〇人

が参加し、来賓として大阪府知事をはじめ大阪市の代表や福利厚生センター理事長等を迎えて盛大に催された。
この体育祭は、毎年秋に、松下電器体育館で行われており、今回で二十回目の記念する大会であった。
開会式では、初回の大会から会場を提供いただいている松下電器産業株式会社、入場行進の先導等を努めていただいている枚方寝屋川消防組合消防音楽隊に対し、大阪府知事、大阪市長から感謝状が贈られた。

エアロビクスで準備体操

競技は、短時間で多くの人数が参加できる種目が取り入れら

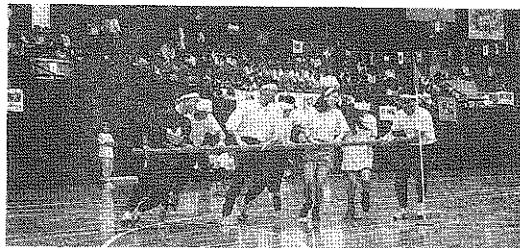
(表1)

競技種目	競技区分
1 徒競争	個人
2 スプーンレース	個人
3 障害物競争	個人及び団体
4 一輪同体	個人
5 紅白玉入れ	団体
6 河内音頭	全員参加
7 生き残りゲーム	全員参加
8 台風ゲーム	団体
9 バン釣り競争	個人
10 ムカデ競争	個人
11 デカバンリレー	団体
12 綱引き	個人
13 対抗リレー	団体

(参加者を8つのグループに区分し、グループ別総得点で順位を決定した)

(表2)

順位	団体名
優勝	府児童施設チーム
準優勝	市児童施設チーム
第3位	母子寮施設チーム
第4位	成人施設チーム
第5位	府保育施設チーム
第6位	老人施設チーム
第7位	市保育施設チーム
第8位	役員チーム



すごい威力の台風ゲーム

れ、十三種目(表1)の競技が行われた。
特に、全員参加の生き残りゲーム(〇×式回答ゲーム)では、優勝賞品が東京デイズニールランドへペアで招待されるということもあって、問題の正解が発表されるたびに、会場から歓声が沸き上がった。
また、団体競技について

体戦の結果(表2)、府児童施設チームが優勝し、六連覇を達成した。
この体育祭は、同じ社会

コーラス部だより

再びシンフォニーホール

平成六年八月、従事者部会コーラス部は、合宿で南河学園を訪れました。
チャリティーコンサート出演を控え、練習不足をどう解消しようかと悩んでいた時に、伊山部会長が快く会場を貸して下さったお陰で、充実した練習ができた。好評の内に二日間の合宿を終えました。

そして、九月四日にはシンフォニーホールでのチャリティーコンサートで思いきり歌声を響かせることができました。

また、新しい試みとして施設訪問を始めることになり、第一弾として二月十二日に、お世話になった南河学園の、創立七十周年記念式典に出演させていただきました。学園の子どもたちと楽しいひとときを過ごすことができました。



お世話になった「南河学園」創立記念日に訪問

曲目もデイズニール、松田

福祉を志す者が業種を超え一同に会し、親睦と交流に役立っていると共に、日頃の運動不足の解消になった。

従事者部会常任委員紹介 No. 5

従事者部会常任委員は児童、老人、成人、保育、母子寮の各部会から推薦される。

今回も各部会から4名の常任委員にご登場いただき、抱負や常任委員活動について語っていただいた。

養護施設 四恩学園

吉積 寛



従事者部会については、委員になるまで何も理解し

ていませんでした。最初の頃は、諸先輩の方に教えられ参加するだけでしたが、今では委員も入れ替わり、古いほうになり責任を感じています。

集団指導者養成教室、共済会の行事に参加し、他の業種の施設職員との交流もあり、とても勉強になります。部会での交流や情報交換で得た知識を一人でも多くの従事者の方々に還元できるように他の委員と共に頑張っていきたいと思っています。

特別養護老人ホーム 年輪

北條 康司



常任委員会に出席させていただき二年目を迎えました。



従事者部会の思い出を語る

思い出深い三十周年

第十三代部会長（昭和五十六年～六十年）

養護施設 羽曳野荘 副施設長 中 條 伸 雄

昭和五十六年に部会長に就任させていただいた翌年に部会発足三十周年という大きな節目を迎えることになりました。

先達が築いてこられた全国でも類をみないこの従事者部会の歩みを「近代化研究四十四号」に掲載させていただくことになり、早速手分けして研修、処遇、福利厚生それぞれ過去三十

年の資料集めと関係諸機関

や歴代の部会長の方々に原稿の依頼に走るなど本当に東奔西走の毎日でした。ようやく完成し本を手にした時は、まさに故（ふる）きを温（たず）ねて新しきを知る、の思いでした。

また、民間共済会との共催で三十周年を記念した講演会も忘れることができない事業のひとつです。コーラス部の合唱、オペラ独唱、そして毎日放送ラジオでお

し、今後の部会活動にもこの部会活動が生かされ続けること

なじみの馬場章夫氏のユーモアたっぷりな楽しい記念講演は、参加された方々の大きな拍手が昨日のように思い出されます。

異なった業種の職場で働く従事者が目標をひとつに互いに知恵を出し合い協力すれば、すばらしい力を発揮するものです。

今後の部会活動にもこの部会活動が生かされ続けること

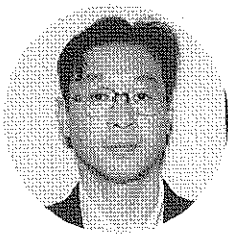
し、今後の部会活動にもこの部会活動が生かされ続けること

大仙保育園

武田 三恵



委員の依頼があった時、部会が出版された「足跡」をもう一度読みなおして、先輩方のすさまじいばかりの、情熱を深く胸にきざんで仲間入りさせていただきました。



も理解でき、ひと安心したと同時に、部会の存在の重要性を知ることができました。今後も、楽しい部会活動のお手伝いをつけたいと思います。

編集後記

救護施設 三徳寮

関 紀生

従事者部会常任委員として、三年が過ぎました。当初、面識のない方々との委

阪神大震災から一カ月、落ち着きを取り戻して情報を整理してみると、突然思いがけぬことが生じた後の処理の仕方がいかに大切かを痛感した。

各々の施設でも突発の事が生じた後の処置をいかにするか、日々訓練しておく必要性を感じた。（M・Y）